



▲ 麻布の一部が残った変形神獸鏡（銅鏡）は、当時の人々の着物の材質を知る手がかりになっています：実物



▲ 馬具類のひとつの鐙は、王塚古墳の代表的な出土品です（足を乗せる部分）：実物



やっぱり実物が見たい！

今回紹介した「王塚装飾古墳出土品と北部九州の王たち」展覧会は、平成20年3月31日まで開催されています。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。



福岡県太宰府市石坂4-7-2
(太宰府天満宮横)

ハローダイヤル 050-5542-8600

地図



**王塚装飾古墳館には
原寸大のレプリカ**

王塚古墳の出土品は通常、京都の国立博物館に保管されていますので、実物を見る機会は滅多にありません。

そのため、原寸大のレプリカを展示し、いつでも王塚古墳の出土品を見学できるようにしたのが「王塚装飾古墳館」(寿命区)です。

「九州国立博物館は遠いな」と思われる方は、王塚装飾古墳館に行かれてみてはいかがでしょうか。

問 古墳館(050・299200)



「レプリカ」といっても、実物を忠実に再現しているため、迫力は十分あります。